平成３０年度

定　時　総　会

事業報告

～　想いを型にするところ　～

NPO 法人　湘南スタイル

平成 30 年6月１２日（火）　１７：30～

茅ヶ崎市勤労市民会館

定　時　総　会　次　第

1.　開会挨拶

1.　理事長挨拶

1.　第１号議案　平成２９年度　事業報告

1.　第２号議案　平成２９年度　決算報告・監査報告

1.　第３号議案　平成３０年度　事業計画

1.　第４号議案　平成３０年度　収支予算

　　その他

1.　閉会の辞

１．　総括報告

本年も無事、事業を推進できたことメンバーの皆さんに感謝いたします。

「想いをかたちにするところ湘南スタイル」をスローガンにし、早いもので設立から 12 年経過しました。

振り返ってみると 2005 年、自主事業で成り立たせる NPO 運営を目指し、

●湘南地域の情報発信ポータルサイト「湘南スタイル」の運営・広告募集事業
●湘南地域の産業発展を目指した「湘南ブランド」の創出
●湘南「海の駅・山の駅」建設提案

の事業を掲げ、産業・市民・公共機関の３分野をつなぎ、地域の活性化を目指してスタートし現在に至っています。

設立からの３年間は、志はあれど活動資金は乏しく、組織運営上大変厳しい時代でした。NPO を自主事業で成り立たせることは難しく、岐路に立っていた 2009 年、組織運営と地域課題解決の糸口と出会ったのは、神奈川県のコミュニティビジネスオーディションにエントリーし、受賞したことと同時に、茅ヶ崎市の市民提案型協働事業「食と農のポータルサイト・おいしい茅ヶ崎」の事業受託でした。

茅ヶ崎市との協働事業をきっかけに「食と農」をテーマに社会課題解決のための視点でメンバーが知恵を出し合ってみた結果

１．　茅ヶ崎市産米使用災害備蓄食糧「おかゆ」普及啓発」
２．　神奈川県ボランタリー活動基金 21「湘南みかんの木パートナーシップ」事業

など行政とのパイプができ、以後、神奈川県・農水省・外郭団体などから助成金・補助金情報連絡があり「食と農」の事業開発が進みました。これらの情報発信に㈱ボンドの協力で、Web 制作が進んだことで、茅ヶ崎市への提案でいくつかのポータルサイト事業を受託で来たことも大きなことでした。

2010 年、ようやく事務局職員を採用でき、内部・外部との連絡や事務作業がスムースになりました。

これらの事象のきっかけは、1 農家の出荷不適格人参をどうにかしたいという相談でした。慶応大学との産学連携により「人参湘酎さん」を開発し、NHK の首都圏ネットワークの取材を受け、以降、東海大・関東学院・文教大・産業能率大・東大との連携も始まりました。

設立からの経緯を 16 ページから掲載しているので是非、湘南スタイルの成り立ちからの経緯を参考にして欲しいと思います。NPO 活動だけでなく、個や企業の「想い」をかたちにするための手法は、メンバーに是非体験して欲しいと思います。感じている「課題」を様々な方向から「ひと・もの・こと」を活用して「みんなが喜ぶ仕組み」を作り上げてみると、行政の力を借りるともっと活動がしやすくなります。そのような想いで、行政の助成金事業を調べてみると見つかることがあります。上手く活用して欲しいと思います。

２．事業遂行状況

継続事業として

① 湘南スタイル HP の運営	１３年目
② 茅ヶ崎市経済部ポータルサイト「おいしい茅ヶ崎」	１０年目
③ 茅ヶ崎市産米使用災害備蓄食糧「おかゆ」	１０年目
④ ふれあい畑塾	５年目
⑤ みかんの木パートナーシッププログラム	９年目
⑥ アグリビジネスコンサルティング事業	５年目
⑦ 農産加工品販売「湘南工房」	５年目
⑧ 茅ケ崎丸ごと発見博物館動画配信事業	２年目
⑨ 落書き防止アートペイント事業	２年目
⑩ JT・NPO 助成事業	２年目

以上１０の PJ を実施しており、「食と農」と「情報発信」が主たる事業となっている。

本年度にて茅ヶ崎市の行政提案型協働事業「茅ヶ崎まるごと発見博物館」「落書き防止アートペイント」事業が最終年度、及び 10 年続いた経済部ポータルサイト「おいしい茅ヶ崎」が市の予算の関係で残念ながら終了、茅ヶ崎市へ納品していた災害備蓄食糧「おかゆ」も本年度で終了することとなった。

３．財務状況

各 PJ の努力で、２９年度活動計算書の通りの結果で推移しました。本年度も収益事業が 1000 万円を超え、消費税の納入業者となっています。

４．理事会

年当初の総会にて、定款を変更し理事３名にしたため、理事会は PJ リーダー会議と合同で実施した。

＜第１号議案＞

NPO 法人湘南スタイル　　平成２９年度事業報告

平成２９年４月１日～３０年３月31 日

開催会議日程

理事会

第１回	４月　４日
第２回	５月　９日
第３回	７月　４日
第４回	９月　５日
第５回	１１月　７日
第６回	３月　６日
定時総会	５月２３日

※２９年度、理事会は基本隔月開催。

理事会の使命として、財務内容の健全化を目指し、会議を行った。

法人の組織運営・事業内容及び世代交代を図るため、PJ リーダー会議と合同で開催し、PJ の進捗状況を把握した。

定例会は下記の通り

定例会議　第１回	４月１１日
定例会議　第２回	５月　９日
定例会議　第３回	７月１１日
定例会議　第５回	９月１２日
定例会議　第６回	１０月１０日
定例会議　第７回	１１月　７日
定例会議　第８回	２月１３日
定例会議　第９回	３月１３日

１２月の定例会議は、忘年会（１２月１３日）

総　会	５月２３日　火曜日
理事会	偶数月第１火曜日
定例会議	毎月第２火曜日
PJ 会議	毎月第１火曜日

実施事業

特定非営利活動に係る事業

1．湘南スタイル HP の運営・編集・管理　　http://www.shonan-style.jp
2．湘南「みかんの木パートナーシップ」事業
3．ふれあい畑塾事業
4．地場商材開発販売事業：おかゆ・みかん・トマト
5．アグリビジネスコンサルティング事業
6．農産品加工販売事業「湘南工房」
7．茅ケ崎市委託事業：ちがさき丸ごとふるさと発見博物館講座の動画配信
　https://www.maruhaku.tv/
8．JT　NPO 助成事業：担い手育成コミュニティ農園
9．エディブルパーク茅ヶ崎
10．湘南ワンハンドレッドプロジェクト

その他の事業（担当・理事会）
　ポータルサイト広告募集事業

特定非営利活動に係る事業

＜事業内容＞

1．NPO 法人　湘南スタイルのホームページ　　http://www.shonan-style.jp）及び Facebook、
＜内容＞各事業の進行状況や募集状況により、HP のプロジェクトページ、トピックスページを更新してきた。プロジェクト責任者が個々の PJ 頁を更新できるようシステムを構築済みであるが今のところ実施は実現していない。本年度で残念であるが、10 年運営してきた「おいしい茅ヶ崎」の閉鎖と 2 年間実施した落書き防止「アートペイント事業」の Web 更新は終了する。

- PJ メンバー　　リーダー：市川（靖）・市川（歩）
- 対　象　者　　県内 SNS ユーザー・市民・農家・飲食業者・ホテル・観光業者等
- 決　算　額　　Web 構築・追加・変更　　6万円

2．茅ヶ崎の遊びと暮らしの情報サイト「おいしい茅ヶ崎」事業：茅ヶ崎市経済部委託事業
＜内容＞年間 7 件の特集取材記事作成、行政イベント情報の発信、Facebook ページの運用。
特集 1：茅ヶ崎からの贈り物
特集 2：茅ヶ崎に一番身近な外国、ハワイ（ホノルル）
特集 3：オールシーズン楽しめる！海・山そろった茅ヶ崎の「茅ヶ崎 BBQ スタイル」
特集 4：民泊で繋がる人と街のつながり
特集 5：ローカルな魅力がぎゅっと詰まった、茅ヶ崎ならではのミュージックシーン
特集 6：子どもとアートを通じて楽しく暮らせるまち、茅ヶ崎
特集 7：空から見た茅ヶ崎（Drone 空撮）
　H29 年度サイトアクセス数：98,471 ユーザー／191,625PV
　本年度で事業終了につき、4 月 1 日以降は全ページを市役所 HP へ転送。

現在は、サーバ契約期間も終了したため、情報は全てクローズ。
ドメイン（oishi-chigasaki.com）は湘南スタイルが再取得。

・PJ メンバー　リーダー：市川（靖）・（株）ボンド（法人会員）
協力：フジサワネット、チガラボ
・対　象　者　茅ヶ崎市民及び茅ヶ崎市に関心のある全国のユーザー
・決　算　額　企画・運営・制作　147 万円

3．湘南スタイル「みかんの木パートナーシップ」事業

<内容＞大磯・二宮地区のみかんの木パートナーシップ組合から運営委託を受けサポートを行った。
組合参加農家数は 4 軒（二梃木・井上・北原・脇）
・7/29 には湘南みかんレスキュー隊を企画し北原農園の摘果作業を支援した。
・東大みかん愛好会との連携も進み、お花見会・海老名 SA での加工品販売・北原農園摘果支援等の活動を共同で行った。
・収穫祭は 3 農家で 11/19（二梃木）11/25（北原）12/2（井上）に実施
みかんパートナーシップ応募口数は 63 口

・PJ メンバー　リーダー：市川（信）・久保田・中村・渡部
・対　象　者　みかん農家・一般消費者・企業
・決　算　額　企画・パンフ・イベント・みかん代金・加工品　173 万円

4．ふれあい畑塾

<内容>畑塾は鈴木塾長との連携により、東・西・南 3 か所計 38 区画で展開。年度更新時には数件の切り替えがあるが、常に満床で市民の関心の高さが伺える。畑塾メンバーによる自主活動も継続されており、畑塾キッチンでは畑の野菜を使ったランチを提供する会を 2 回(夏野菜カレー、ちがさき牛と秋冬野菜グリル)開催した。南区画の地権者である山宮さんの庭で開催する初夏のバーベキュー・秋の大収穫祭はいずれも 80 名ほどの人数で開催し、利用者の交流を図るとともに法人会員の交流も促進された。農水省から受託した「農と触れあいたい都市住民に向けた多様な取り組み」が、自主運営を始めて丸 3 年、順調に推移している。

・PJ メンバー　リーダー：清水・渡部　指導者：鈴木
・対　象　者　農家・市民・企業
・決　算　額　企画・パンフ・イベント費　4 万円

5．地場商材開発販売「湘南工房」

<内容＞茅ヶ崎市産米使用の災害備蓄食糧「おかゆ」普及啓発事業とみかんパートナーシッププログラムから発展した湘南みかんの加工品及びトマトジュース等、地産地消を推進する農産加工品開発販売事業。

① 災害備蓄食糧「おかゆ」：茅ヶ崎市・社会福祉法人・リピーター含め 11800 食販売。
茅ケ崎市のおかゆ購入は、本年度が最終。
② 農産加工品：地域資源活用・農業者支援・障がい者就労支援という切り口の元、販路が拡大している。横浜そごう・京急百貨店、・大磯プリンスホテル・ゴルフ場 10 社ほか海老

名サービスエリア・観光協会（茅ヶ崎・二宮町）・ふるさと納税（茅ヶ崎・二宮）など販路は広がっている。原材料としてのピューレも大手フードコートで取り扱いが開始された。

・PJ メンバー　　リーダー：理事長　久保田・渡部
・対　象　者　　農家・市民・企業・進和学園
・決　算　額　　農産物仕入・資材・運賃・営業費　　504 万円

6. アグリビジネスコンサルティング事業

＜内容＞６次産業化により、完成された進和学園しんわルネッサンス農産加工場販路開拓などについて助言、及び支援などコンサルタントとしての業務を推進した。

神奈川農林水産品マッチング商談会（12 月 15 日）などに出展参加した。

・PJ メンバー　　リーダー：理事長　久保田　渡部
・対　象　者　　進和学園・県内 JA・農家・全農神奈川・飲食業者・ホテル・観光業者
・決　算　額　　人件費・企画費　　64 万円

7. ちがさき丸ごとふるさと発見博物館講座の動画配信及び事業 PR 事業：茅ヶ崎市協働事業

＜内容＞茅ヶ崎市社会教育課との連携により

ちがさき丸ごとふるさと発見博物館講座（10 講座）の動画撮影・編集・配信。本年度最終年

動画プラットフォーム「Maruhaku TV」の運営

交流会の開催（2 月 10 日開催@チガラボ）

講座１：MaruhakuTV オリエンテーション
講座２：茅ヶ崎の下寺尾官衙遺跡群
講座３：茅ヶ崎と自転車
講座４：茅ヶ崎と堤貝塚
講座５：茅ヶ崎の田んぼと環境について（前編）
講座６：茅ヶ崎の田んぼと環境について（後編）
講座７：茅ヶ崎の映画史
講座８：茅ヶ崎の社殿彫刻
講座９：茅ヶ崎と城山三郎
講座 10：茅ヶ崎と浜降祭

・PJ メンバー　　リーダー：市川（靖）・（株）ボンド（法人会員）
　　協力　　：講師の皆様、フジサワネット、チガラボ
・対　象　者　　茅ヶ崎市民（特に実講座を受講できないユーザー）
・決　算　額　　企画・運営・Web 掲載　　272 万円

8. 落書き防止・抑制のためのペイント事業：茅ヶ崎市協働事業

＜内容＞茅ヶ崎市企画部広域事業政策課との協働推進事業として 2016 年４月より開始し、2018 年３月末の２年間事業。本年度最終年

第１期：茅ヶ崎中央インター交差点西側地下道は、ほぼ予定通りに、2017 年６月初旬に完

成し、６月 24 日に完成お披露式典を開催し、アートペイント案や作業に加わってくれた浜之郷小学校５年生や、西久保自治会をはじめとする地元住民の皆さんにご参加いただき、お披露目を行った。

第２期：小出川西久保橋東側地下道

当初は８月から開始予定であったが、担当アーティストを変更せざる得ない事由が発生し、アーティストを変更し、それに伴いアートペイント案も変更となり、浜之郷小５年生にも了解を取り付ける形でリスケすることとなり、12 月から 2018 年２月初旬で完成した。

情報発信としては、NPO 法人湘南スタイル HP、FB ページ『民話「河童徳利伝説」を題材にした壁アートペイント』で行った。朝日新聞、赤旗、タウンニュース茅ヶ崎版、「T-STYLE」、

「YOKOHAMA WALKER」、「茅ヶ崎稲門会の会報」に掲載、JCOM 湘南の「デイリーニュース湘南」でもペイント作業やお披露目式典が掲載された

・PJ メンバー　リーダー海老名　湘南スタイル事務局・アートペイントデザイナー
協力：NPO 法人アーバンデザインセンター・茅ケ崎
：NPO 法人 3F Communit y Service
：地元自治会・河童徳利保存会・浜之郷小学校

・対　象　者　地域住民

・決　算　額　アートペインント描画・監修・折衝・管理　156 万円

9. JT 助成事業：担い手育成コミュニティ農園

＜内容＞平成 29 年度も引き続き助成事業として継続、「ふれあい畑塾」とは別の切り口での拡大と

して、EdiblePark 茅ヶ崎を新たに 10 月にスタートさせた。学びのプログラムとしては、パイロット事業である「ふれあい畑塾」における様々なコミュニティ形成企画、および、EdiblePark での炭素循環農法での畑作業、ものづくりなどをテーマとした学びの企画を進めている。

・PJ メンバー　リーダー：清水・理事長

・対　象　者　地域住民

・決　算　額　企画・運営・イベント費・消耗品　100 万円

10. エディブルパーク茅ヶ崎

＜内容＞新規事業として 2017 年 10 月に赤羽根地区に 800 坪の農地でスタートした。ふれあい畑塾と仕組みを変え、共有スペースでの利用と占有スペースの利用に分け、炭素循環農法を実践している長谷氏を指導者として迎え、多様なイベントの企画や現地体験などの仕組みで、募集活動を行っている。現在参加者はメンバー数は 11 組。イベントとしては、パーマカルチャーやイベント、チキントラクターづくり、バンブーハウスづくり、ロケットストーブづくりなど開催。

・PJ メンバー　リーダー：清水・渡部・理事長
指導者　：長谷

・対　象　者　　地域住民
・決　算　額　　企画・運営・イベント費・消耗品　　72 万円

11．　その他の事業

①ポータル Web サイト広告事業
②その他の広告募集事業

０円

3．組織

（1）会員

正会員　１４名　　会員　22 名　　サポーター会員　１名　　アドバイザー　２名
理事長　　藁品　　理事　　中村　　海老名
監査役　　一杉

正会員　　１４名

藁品孝久（ビル賃貸業）　西村誠（建設業）　中村雅和（社会保険労務士）
市川歩（デザイン業）　海老名健太朗（コンサル）　一杉繁（飲食業）
久保田邦邇（市民活動家）　宮治勇輔（養豚業）　市川靖洋（デザイン業）
坂田美保子（NPO 代表）　清水謙（コンサル）　市川信治（機械設計）
竹村治亘（自転車卸売業）　杉村一憲（市民活動家）

会員　22 名

安部比呂（会社員）　井出朋子（野菜ソムリエ　嶋田英雄（農業関連）
永田てるじ（市会議員）　山本高大（NPO 代表）　鈴木稔彦（農家）
吉川宗孝（行政）　菊池奈々（食アドバイザ）　石田秀樹（会社員）
高橋行一（造園業）　山宮立珠(ピアノ教師)　山宮麻衣（会社員）
米山有子（主婦）　米山守（市民活動家）　木津潤平（一級建築士）
内田洋茂（クリエイター）　小池　勉（会社員）　菊池小夏（会社員）
山口　順平　（会社員）　川崎　実知朗（ＩＴデザイナー）　渡部　健　（コンサル）
山川孝徳（会社員）

サポーター会員　　１名

神戸幸男

法人会員　　４社

三物建設㈱　　㈱ボンド　　湘南産業振興財団　　㈱茅ヶ崎技研

アドバイザー　　２名

川廷昌弘　　吉田誠

名誉顧問　　２名
竹村治亘　　杉村一憲

〈第2号議案〉平成29年度 活 動 計 算 書 案）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科　　目	予算	実績	備　考
Ⅰ 収入の部			
1 会費・入会金収入	180,000	198,000	年額 12000円×11名/ 3000円×22名
2 法人会費	80,000	90,000	年額 30000円× 3社
3 法人事業収入	0	98,954	茅ケ崎市社会教育課パンフ
4 講演料収入	100,000	122,160	産業能率大学・県西営農センター・藤沢インターンシップ
5 湘南スタイル交流会・イベント費	25,000	79,000	総会報告会会費2000円×23名 :アートペイント打ち上げ3000円×11名
6 湘南スタイルHP運営・編集	300,000	0	湘南スタイルHP運営・編集・管理
7 おいしい茅ヶ崎	1,700,000	1,793,880	茅ヶ崎市経済部委託事業
8 湘南みかんパートナシップ事業	2,500,000	2,172,174	みかんパートナー63口・みかん
9 ふれあい畑塾	1,000,000	973,534	畑塾13組×22,518円+ 25組×27千円+5,800円
10 地場商材開発販売「湘南工房」	7,300,000	6,417,898	おかゆ11880食・みかん・トマト等
11 アグリビジネスコンサル事業	1,300,000	1,735,091	進和学園
12茅ケ崎ふるさと発見まるごと博物館	3,240,000	3,300,406	茅ヶ崎市行政提案型協働事業
13 落書き防止アートペイント	1,809,000	1,821,000	茅ヶ崎市行政提案型協働事業
14 JT NPO助成	1,400,000	1,500,000	NPO助成・担い手育成コミュニティー農園
15 新規事業 (エディブルパーク)	2,050,000	795,500	エディブルパーク茅ケ崎（3組）
当期収入計 (A)	22,984,000	21,097,597	
その他収益事業会計より繰り入れ	50,000	0	
当期収入合計 (B)	23,034,000	21,097,597	
Ⅱ 支出の部			
1 事業費			一般管理費補填分・人件費補填分
①湘南スタイル交流会・イベント費	25,000	48,349	総会懇親会・アートペイント打ち上げ
②湘南スタイルHP運営・編集	300,000	60,000	
③おいしい茅ヶ崎 直接費	1,200,000	1,471,336	茅ヶ崎市経済部委託事業直接費
④湘南みかんパートナシップ事業	2,100,000	1,731,549	みかん・パートナーシップみかん代金
⑤ふれあい畑塾	250,000	37,234	自主事業 直接費
⑥地場商材開発販売「湘南工房」	6,150,000	5,042,926	おかゆ・みかん・トマト原材料費、販売費等
⑦アグリビジネスコンサル事業	800,000	642,633	進和学園
⑧まるごと博物館	2,700,000	2,724,775	動画撮影 :業務委託含む
⑨アートペイント	1,350,000	1,563,894	茅ヶ崎市協働事業直接費
⑩JT NPO助成 :担い手育成事業	1,000,000	1,008,000	NPO助成・担い手育成コミュニティー農園
⑪エディブルパーク	500,000	723,661	
当期事業支出 (B)	16,375,000	15,054,357	
2 管理費			
① 給料手当	2,100,000	2,061,374	団体運営費（人件費・その他）
② 事業人件費	1,000,000	803,641	諸事業人件費
③ 運賃	120,000	142,981	みかん・おかゆ等、ヤマト運輸他
④ 会議費	120,000	143,568	勤労市民会館、チガラボ・プロジェクト会議
⑤ 旅費交通費	200,000	69,210	交通費等
⑥ 通信費	120,000	5,914	電話・郵便・新聞
⑦ 消耗品費	120,000	38,339	事務関連
⑧ 水道光熱費	60,000	64,800	5400円／月×12ヶ月
⑨ 諸会費	80,000	94,750	諸会費・寄付交際費
⑩ 支払手数料	20,000	39,049	振込料、代引手数料
⑪ 賃借料	960,000	1,330,500	事務所・駐車場借料・コピー器リース・イベント会場費等
⑫ 保険料	100,000	47,343	NPO団体保険料
⑬ 租税公課	300,000	288,705	消費税・法人税・県民税・収入印紙
⑭ 顧問料	280,000	284,844	理士等 決算処理）・社会保険労務士
⑮ 印刷費	200,000	43,920	コピー・パンフレット
⑰ イベント費	20,000	37,769	ウェブ広告、イベント費
⑱ 材料費		6,768	
事業管理費計 (C)	5,800,000	5,503,475	
当期事業支出 (D) (B)+ (C)	22,175,000	20,557,832	
当期収益 (E)= (B)- (D)	859,000	539,765	
営業外損益 (F)	300,000	293,700	政策金融公庫・湘南信用金庫・受取利息41円・支払利息293,741円
経常利益 (G)= (E)-(F))	559,000	246,065	
次期繰越金		246,065	

〈第2号議案〉平成２９年度　活　動　計　算　書　案）

（その他事業に係る事業会計）

平成29年 4月 1日から平成30年 3月 31日まで

科　　目	予算	決算	備　考
Ⅰ　収入の部			
１ 事業収入			
① Web広告事業収入	0	0	
② その他広告事業収入		0	
当期収入合計(A)	0	0	
Ⅱ　支出の部			
１ 事業費			
①ポータルサイト広告募集事業			
WEBサーバー設置費			
事務局人件費			
通信費			
②その他の広告募集事業	0	0	
２ 管理費			
消耗品費			
通信費			
研修費			
会議費			
当期支出合計 (B)	0	0	
当期収支差額 (A)－ (B)	0	0	

〈第2号議案〉 貸　借　対　照　表 案）

（特定非営利活動に係る事業会計）

平成30年3月31日　現在

資　産　の　部			負　債　の　部		
科　目		金　額	科　目		金　額
【流動資産計　】	【	2,367,472 】	【流動負債　】	【	2,179,742 】
現　金		51,559	買掛金		303,131
普通預金		1,427,359	未払金		1,721,790
商品		222,138	預り金		63,819
前払費用		94,875	仮受金		91,002
未収入金		371,041			
仮払金		200,500			
【固定資産　】	【	720,000 】	【固定負債　】	【	7,648,000 】
敷　金		720,000	長期借入金		7,648,000
			負債の部合計		9,827,742
			純資産の部		
			【株主資本計　】	【	-6,740,270 】
			【資本金　】	【	720,000 】
			当期純損益金		246,065
			【利益剰余金計　】	【	-6,740,270 】
			繰越利益剰余金		-6,740,270
			純資産合計		-6,740,270
資産の部合計		3,087,472	負債・純資の部産合計		3,087,472

貸　借　対　照　表

（その他事業に係る事業会計）

平成30年3月31日　現在

資　産　の　部			負　債　の　部		
科　目		金　額	科　目		金　額
【流動資産計　】	【	0 】	【流動負債　】	【	0 】
【固定資産　】	【	0 】	【固定負債　】	【	0 】
敷　金			長期借入金		
			負債の部合計		0
			純資産の部		
			【株主資本計　】	【	】
			【資本金　】	【	】
			【利益剰余金計　】	【	0 】
			繰越利益剰余金		0
			純資産合計		0
資産の部合計		0	負債・純資の部産合計		0

<第2号議案>平成29年度財産目録(案)
平成30年3月31日　現在
(特定非営利活動に係る事業会計)

科目		摘要	金額	合計
資産	現金	手許現金在高	51,559	
	普通預金	湘南信用金庫 茅ヶ崎営業部	1,386,219	
		さがみ農協 茅ヶ崎支店	31,418	
		湘南農協 八重咲支所	9,722	
	商　品	期末在庫　おかゆ、みかんカ	222,138	
	前払費用	湘南信用金庫　保証料	94,875	借入 500万口
	未収入金	(株)デリカ　他6件	371,041	
	仮払金	長谷　亨	200,500	
	敷金	ワラシナビル	720,000	
負債	買掛金	社会福祉法人　進和学園	303,131	
	未払金	(株)ボンド　他1件	1,721,790	
	預り金	源泉所得税、雇用保険　他	63,819	
	仮受金	理事長　藁品孝久	91,002	
	長期借入金	政策金融公庫 劣後ローン	5,000,000	
		湘南信用金庫　500万口	2,648,000	

平成29年度財産目録
平成30年3月31日　現在
(特定非営利活動に係る事業会計)

	科目	摘要	金額	合計
資産				
			0	
負債				
			0	

上記のとおりご報告申し上げます。

平成30年6月5日

特定非営利活動法人　湘南スタイル

理事長　　藁　品　　孝　久

理　事　　中　村　　雅　和

理　事　　海　老　名　健　太　郎

監査の結果、いずれも適法かつ妥当であることを認めます。

監　事　　一　杉　　繁

＜第2号議案＞　（案）

平成29年度監査報告

平成29年度、湘南スタイル監査報告

平成30年6月5日午後5時、ワラシナビル5階の当法人事務所において、会計原簿並びに預貯金の調査を実施し、報告書の通り間違いのないことを確認いたしました。ここに報告いたします。

平成30年6月5日

茅ヶ崎市みずき1丁目10番12号

監事　　一杉　繁

＜設立からの経緯＞

実施時期	活動実績	活動の目的
西暦 2005 年６月 ～2006 年３月	１．湘南地域ポータル Web サイト構築準備 （http://www.shonan-style.jp） ２．メンバー拡大（設立時正会員 14 名） ３．自主運営事業創出活動模索 ４．国・県・茅ヶ崎市等公的機関連携模索 ５．産学連携先模索	●地域貢献・ 社会貢献や人間関係の形成を基盤とする「持続可能な社会づくり」の実現に向け、地域の活性化活動と自己実現を共生させる研鑽の場として 2005 年６月、まちづくり NPO 法人設立。 ・地域のためになるかどうか ・人のためになるかどうか を行動の第一選択事項として活動しています。
西暦 2006 年４月 ～2007 年３月	１．湘南地域ポータル Web サイト５月１日立上げ ２．メンバー拡大（協賛会員拡大８名） ３．湘南ブランド創出事業・人参湘酎さん開発発売 ４．神奈川県コミュニティビジネスオーディション入選 ５．神奈川県創業実現モデル事業支援対象事業者認定	●地域の活性化は、地域内で活動する、市民・NPO、産業者（商業・工業・漁業・農業）、公共機関の３分野をつなぐ中間支援組織の役割が重要である。さらに、単一の市域の枠を超えて、隣接するエリアをつなぐ広域連携が重要と考え、ポータルサイトの充実と神奈川県との連携強化を視野に入れた事業を行った。
西暦 2007 年４月 ～2008 年３月	１．湘南地域ポータル Web サイトの充実 ２．慶應大学ＳＦＣとの連携による地域コミュニティ創出検証事業・浜降祭インターネットライブ中継の実施 ３．ベロタクシー運行事業（環境エネルギー問題啓発事業） ４．メンバー拡大（正会員 14 名・賛助会員 21 名）	●当該年度の目標は、「産・官・学・民」の枠組みを築くため、慶應大学・文教大学、日本大学等、エリア内の大学との連携を行い、湘南地域の活性化をテーマに進める各校の教授・准教授との親交を深めた。市民や観光客の環境・エネルギー問題に関する意識高揚と省エネ型の交通手段の実証実験を目的として、公的機関の協力を得て、人が多く集まる夏季に人力タクシーを運行した。
西暦 2008 年４月 ～2009 年３月	１．湘南地域ポータル Web サイトの充実 ２．茅ヶ崎市市民提案型協働推進事業「おいしい茅ヶ崎」受託 （http://oishi-chigasaki.com/） ３．茅ヶ崎市産米使用・災害備蓄食糧「おかゆ」開発発売 2009 年２月 14,000 食完売（茅ヶ崎市 8,000 食納入） ４．メンバー拡大（正会員 14 名・賛助会員 28 名）	●「まちづくり NPO 法人」としての３年間の事業活動から、地域活性化の啓発・推進には、市民・産業・行政の３分野の全てにかかわりの深い「食と農」が最も効果的であると考え、地産地消の推進・安心安全な食・フードマイレージなど地域課題解決に向けた事業を実施した。その結果、茅ヶ崎市や農業者・産業者の協力が増え、Ｗｅｂアクセスからメンバー拡大につながった。
西暦 2009 年４月 ～2010 年３月	１．湘南地域ポータルサイトの充実 ２．「おいしい茅ヶ崎」継続 ３．災害備蓄食糧「おかゆ」発売継続 ４．ふれあい田んぼ塾開設 ５．湘南みかん（加工品/みかん狩り/観光ツアー）発売 ６．東海大学教養学部連携・湘南ブランド創出 PJ 開始 ○経済産業省・まちづくり活動支援融資 （政策金融公庫出資金、劣後ローン第一号）	●2009 年度は、メディア取材が増え、湘南地域の活性化を担う NPO としての認知度も高まった。2010 度実施する「ふれあい田んぼ塾」は、茅ヶ崎市の学童保育に通う学童が 80 名参加し、収穫後に、災害備蓄食糧「おかゆ」に生まれ変わる稲作栽培を実施する予定となっている。また東海大学の教養学部との連携により、地域の活性化と実践的な教育の場の創出を目的として、学年横断型全体授業として、当該事業「湘南まるごと交流空間」を実施する。

西暦 2010年4月 ～2011年3月	1.湘南スタイルソーシャルメディアの活用（HP/ Facebook /Twitter ）運営・管理 2.「おいしい茅ヶ崎」継続 3. 災害備蓄食糧「おかゆ」発売継続 4. ふれあい田んぼ塾開設 5. 湘南みかんパートナーシップ（加工品/みかん狩り/観光ツアー）発売 6. 東海大学教養学部連携・湘南ブランド創出PJ開始 7.「農(みのり)の駅」創出PJ 8. 茅ヶ崎市農業振興アドバイザー協定	●設立６年度目として、総事業費が、ようやく1000万円を超えるところまで、到達。しかし、依然として、不足資金が当該年度50万円、累計で850万円。湘南スタイル「みかんの木・パートナーシップ」プログラムが、コミュニティービジネスの範として、評価され、神奈川県の協働事業として決定。同時に、日本財団の助成事業としても決定。かながわビジネスオーディションにおいて、奨励賞・CB賞・日本経営士会賞を受賞。地産地消推進団体として、農林水産省より表彰。
西暦 2011年4月 ～2012年3月	1.湘南スタイルソーシャルメディアの活用（HP/ Facebook /Twitter ）運営・管理 2.「おいしい茅ヶ崎」継続 3. 災害備蓄食糧「おかゆ」発売継続 4. ふれあい田んぼ塾開設 5. 湘南みかんパートナーシップ（加工品/みかん狩り/観光ツアー）発売 6. 農水省６次産業化委託事業 7. 神奈川県緊急雇用創出委託事業 8. 茅ヶ崎市農業振興アドバイザー協定	●神奈川県との協働事業を開始したことで、初めての職員を採用でき、組織運営が潤滑になった。また、期中に農水省並びに神奈川県からの事業委託を受託。総収入が前年度実績の３倍、累積の欠損を穴埋めすることができ、大きく飛躍した年度となった。 茅ヶ崎市との連携も進み、「農の駅」創出のための官民連携として、ちがさき百年プロジェクト（協働推進）が関連８課と連携して勉強会がスタート。
西暦 2012年4月 ～2013年3月	1.湘南スタイルソーシャルメディアの活用（HP/ Facebook /Twitter ）運営管理 2.「おいしい茅ヶ崎」継続 3. 災害備蓄食糧「おかゆ」発売継続 4. ふれあい田んぼ塾開設 5. 湘南みかんパートナーシップ（加工品/みかん狩り/観光ツアー）発売 6. 茅ヶ崎市協働事業：お父さん・お母さんのための子育て情報サイト「FuboLabo ちがさき」開設 7. 茅ヶ崎市「柳島向河原地区アクションプラン作成業務」委託事業	●設立時 ・湘南独自のポータルサイト運営 ・異業種混合地域統一ブランドの開発、プロデュース ・湘南「海の駅・山の駅」設置提案 以上３点の実現に向け、事業をスタートさせてきたが、当該年度、茅ヶ崎市との８課連携により、柳島地区のアクションプランを作成、設立時の目標に近づいたと実感する年度となった。
西暦 2013年4月 ～2014年3月	1. 茅ヶ崎市協働事業「おいしい茅ヶ崎」 2. 茅ヶ崎市協働事業「FuboLabo」 3. 茅ヶ崎市協働事業「文化生涯ポータルサイト」 4. 神奈川県協働事業「湘南みかんの木パートナーシップ」事業 5. 災害備蓄食糧「おかゆ」普及啓発事業 6. ふれあい田んぼ塾 7. ふれあい畑塾 8. ６次産業化推進事業「農産品加工工場建設」促進事業	●設立８年目にして、消費税の課税NPO事業者となり、税務の面においても社会貢献するNPOとなったことは感慨深い。これまで実践してきた、コミュニティビジネスに関する講演依頼が、県内から４か所あった。 ●農水省６次産業化事業で、連携先である、平塚の社会福祉法人「進和学園」に農産加工場設置が決定し、平成２６年度運用が開始される。就労支援・農業支援を通じ、県内初の試みを進めるため、販路開拓・広報支援を依頼され、コンサルタント事業を開始する。
西暦 2014年4月 ～2015年3月	1. 茅ヶ崎市協働事業「おいしい茅ヶ崎」 2. 茅ヶ崎市協働事業「FuboLabo」 3. 神奈川県協働事業「湘南みかんの木パートナーシップ」事業 4. 災害備蓄食糧「おかゆ」普及啓発事業	市民・産業者・行政をつなぎ、地域活性化か活動を推進するため、「食と農」を通じた公的機関との連携を目的に助成金の公募にエントリーし、受託され関係を築いてきた。しかしながら、

	5．ふれあい田んぼ塾の運営 6．ふれあい畑塾の運営 7．6 次産業コンサルティング事業 8．「湘南工房ブランド」開発事業	●神奈川県協働事業（4 年間）の最終。 ●農水省農ある暮らしづくり交付金（ 上記、2 事業を持続可能な仕組みへの移 2 年間）の最終年度。行させることが、 助成金を活用する本来の意義であるが、 受託金額が大きいほどその難しさを感じ ており、規模を縮小して継続事業とする。
西暦 2015 年 4 月 ～2016 年 3 月	1．茅ヶ崎市協働事業「おいしい茅ヶ崎」 2．茅ヶ崎市協働事業「FuboLabo」 3．神奈川県協働事業「湘南みかんの木パートナーシップ」事業 4．災害備蓄食糧「おかゆ」普及啓発事業 5．ふれあい田んぼ塾の運営 6．ふれあい畑塾の運営 7．6 次産業コンサルティング事業 8．「湘南工房ブランド」開発事業 9．茅ヶ崎市行政提案型協働事業にエントリー、2 件の協働事業の採択が決定。	「みんなで創る湘南スタイル」のスローガンのもと、新たな 10 年に向かってスタートした。 国・県・市の助成事業が終了し、団体として自主運営していくことができるかどうかを問われる年度となった。 同時に、メンバーの新旧交代に時期に入っており、組織運営について、一年の理事会を通じて、定款の目的・会員区分の変更などを含め、活動メンバーや新規参加メンバーに対し、解りやすいパンフレットや組織体制図を作成
西暦 2016年4月 ～2017年 3月	1．湘南スタイルホームページ運営事業 2．「おいしい茅ヶ崎」茅ヶ崎市経済部委託事業 3．「湘南みかんの木パートナーシップ」事業 4．災害備蓄食糧「おかゆ」普及啓発事業 5．ふれあい畑塾の運営 6．6 次産業コンサルティング事業 7．「湘南工房ブランド」開発事業 8．茅ヶ崎市行政提案型協働事業「茅ヶ崎まるごと発見博物館動画配信事業」 9.茅ヶ崎市行政提案型協働事業「落書き防止・抑制のためのペイント事業」 １０．JT 財団 NOP 助成事業 １１．その他の事業	茅ヶ崎市行政提案型協働事業にエントリーし、茅ヶ崎まるごと発見博物館動画配信事業並びに落書き防止のためのアートペイント事業をそれぞれ２年間に渡り実施している。2 事業とも友好他団体との連携で事業を進めている。 また、JT 財団 NPO 助成事業に「ふれあい畑塾」関連で、事業を受託した。 事業受託により、畑塾メンバーの活動費が生まれ、実験農地として、炭素循環農法などを研究している。 別途、（財）食品産業センター及び（財）中央果実協会からの声がかかり、左記 10・11 の事業を実施した。単年度事業であり、かつ団体活動に直接関連する事業でなかったにもかかわらず、負担が大きかった。
西暦 2017年4月 ～2018年3月	1．湘南スタイルホームページ運営事業 2．「おいしい茅ヶ崎」茅ヶ崎市経済部委託事業 3．「湘南みかんの木パートナーシップ」事業 4．ふれあい畑塾の運営 5．地場商材開発販売事業「湘南工房」 6．アグリビジネスコンサルティング事業 7．「湘南工房ブランド」開発販売事業 8．「茅ヶ崎まるごと発見博物館動画配信事業」：茅ヶ崎市協働事業 9．「落書き防止・抑制のためのペイント事業」：茅ヶ崎協働事業 10．JT 助成担い手育成事業 11．エディブルパーク茅ヶ崎運営事業 12.その他の事業	ＮＰＯ活動は、企業も同様であるが、組織運営維持のための収入をどう確保する仕組みを創るかにかかっている。ただ、ＮＰＯは、企業と違い社会貢献活動を事業構造の中心に据え、ＣＢ／ＳＢの手法を使い、自己の持つ社会課題を解決する仕組みをメンバーの英知や行動で実現する楽しみがある。 社会課題は、行政も多くを抱えており、その解決策を補助金・助成金や委託事業として募集している。それらをよく見極め活用していくことも重要なファクターであり、本年度も茅ヶ崎市から３事業とＪＴの４事業が。さらには、みかん、畑、農産加工、6 次産業化など多くの事業が関係している。メンバーもそこの所にも注力して欲しい。

＜第３号議案＞

平成３０年度　事業計画

「想いをかたちにするところ」湘南スタイル

１．基本方針

いよいよ平成も最終年度を迎えます。湘南スタイルも新たな年号を迎えるにあたり、新たなスタートに向け、準備を整える年度としたいと思っています。

市民・企業・行政を結ぶコミュニティビジネスを基幹に、「みんなが喜ぶ仕組みづくり」を実践していきます。ここまで形成してきたPJの形成は、地域課題に対して「お蔭様」「お互い様」と言え仕組み形成で実践してきています。しかしながら環境の変化に伴い
課題解決の仕組みである「ひと・もの・こと」の活用について見直す時期になってきたと思います。前年度事業のうち４事業が前年度で終了しました。

コンパクトな団体運営と自立する団体に向け事業を推進するために、各PJは、この一年間で、新たな方向性を見つけ出して欲しいと思います。

昨秋、神奈川県から応募要請のあった「人生100歳時代において誰もが生き生きと暮らせる地域社会の実現」というテーマに「湘南ワンハンドレッドプロジェクト」という表題でエントリーし、採択され事業を受託しました。

～湘南ワンハンドレッドプロジェクト～　神奈川県基金２１協働事業

新たな３年間事業で３つの事業に分け、社会課題解決に向け推進すると同時に団体運営の再基盤構築になる基幹事業となると思います。湘南スタイルメンバーと清水氏が運営する「チガラボ」に関わるメンバーにより、新たな仕組み作りが始まろうとしています。

現在の組織運営の在り方は、10年前と変わっておらず、次世代を見据え、組織運営の根幹を変えていく必要を感じています。

国際情勢・国内情勢が混迷を極め、地方の経済環境は悪化、高齢化が進み社会保障が先細ってきています。この様な状況の中で、我々個々ができることは何かを見極め、人間関係を深め補完するコミュニティの形成が更に重要になってきました。

各PJ間の連携と各PJへメンバーが参加したくなるような提案が必要と考えます。

基本的に湘南スタイルは、研修研鑽の場です。連携先は行政（国・県・市）、大学（慶応SFC・東海大学・東京大学・関東学院・産業能率大学）、農家などもありますし、多くの市民団体や企業・個人の方もいます。自ら、湘南スタイルを（活用）通じて仕組みを創り、事業を行い、社会貢献活動を具現化して、長い人生の「糧」を見つけていきましょう。

湘南スタイルは、「想いをかたちにするところ」というテーマを掲げています。是非、

メンバーの皆さんの「想い」を湘南スタイルで発揮してください。
　PJ リーダーは、PJ 内会議日程と内容を事務局に連絡ください。事務局からメーリングリストで会員メンバー全員に告知していきます。

湘南スタイルの考えるコミュニティビジネス

CB／SB　　みんなが喜ぶ仕組み

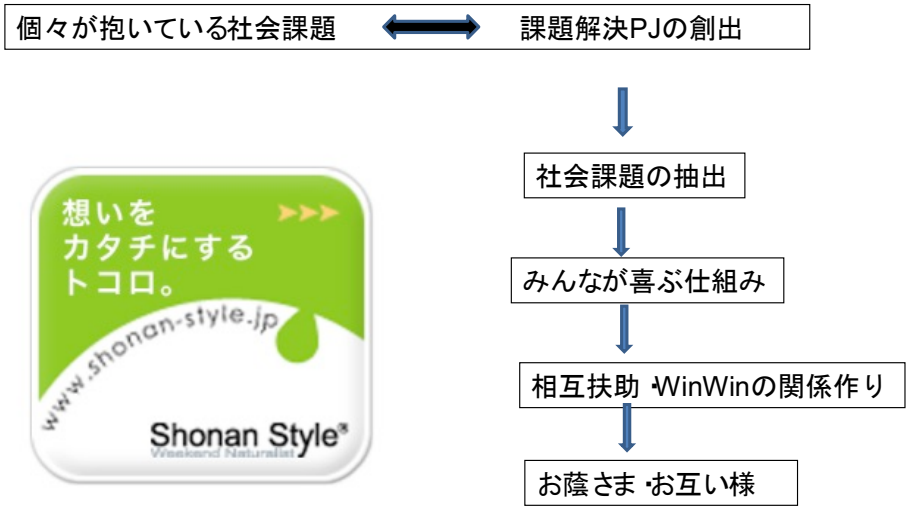
コミュニティ経済社会	資本主義経済社会
人間関係経済	資本 ･利益優先経済
他人に喜んでもらう	儲かるか儲からないか ･得か損か
理念 ･哲学経営	決算書経営
社会貢献活動が事業構造	社会貢献は結果
Ｇive社会	Take社会

コミュニティの創生 :一人取りしない ･出来ない ⇨ 相互扶助 ･Win-winの関係づくり

コミュニティビジネス

自立自走を目指す。行政 ･起業からの支援 ･援助を受けられることも考える。

仕組みの作り方 -基本的な考え方



＜理事会＞

理事を昨年度より３名としたので、理事会の機能を組織経営の遂行に絞った活動とします。

＜PJ リーダー会議＞

各 PJ の情報共有と進捗状況連絡。メンバーへの情報発信。

他 PJ への協力・提案・進言

＜会議＞

総　会	６月第２火曜日	
理事会	偶数月第１火曜日	18：00～
PJ リーダー会議	毎月第１火曜日	10：00～
定例会	毎月第２火曜日	18：30～

２．実施事業

特定非営利活動に係る事業

① 湘南スタイル HP の運営・編集・管理　　http://www.shonan-style.jp

〈内容〉Twitter などのソーシャルメディアの運営・活用を通じ、団体の各 PJ 事業を解りやすく広報し、参加メンバーの拡大につなぐ。日常的に、各媒体のユーザーとコミュニケーションを図り、ネットワークの構築を行う。

・PJ メンバー　リーダー：市川靖洋　（株）ボンド　Web サイト管理者：運営部
・対　象　者　　全国インターネットユーザー
・予　算　額　　10 万円

②湘南スタイル「みかんの木パートナーシップ」事業
＜内容＞引き続きみかんの木パートナーシップ組合の自主運営を促進する為に支援を行います。
組合参加農家数は 4 軒（二梃木・井上・北原・脇）
・東大みかん愛好会主催のお花見・夏合宿の支援を行うと同時に関連団体、企業との連携を積極的に進めて行きます。パートナー募集は前年度並みを予定。
・今年度は 11/17（二梃木）11/24（北原）12/1（井上）に開催予定
・PJ メンバー　　リーダー：市川（信）　スタッフ・久保田・井出・吉田
・対　象　者　　みかん農家・JA 湘南・地元ボランティア・神奈川県・農業技術センター・加工業者・観光会社・CSR 推進企業・消費者
・予　算　額　　企画・広報・パンフ・会議費・材料費・人件費等　　180万円

③ふれあい畑塾事業
＜内容＞農と触れ合いたい市民・企業と農家を結ぶ地域コミュニティ創出事業。
地域振興プログラムとして持続可能な仕組みとして自主運営。
28 年度、JT 助成事業「担い手育成コミュニティ農園」受託。
38 区画のユーザーとのコミュニティづくりの充実
・PJ メンバー　　リーダー：清水　　鈴木塾長・石田・山川・菊池・高橋
・対　象　者　　畑ユーザー・湘南スタイルメンバー
・予　算　額　　入園料・講師料・イベント費・会場費・情報発信　　110 万円

④ 地場商材開発販売「湘南工房」
〈内容〉地産地消・農家支援・規格外農産物の活用・障害者の就労支援が出来る商品として、取り扱い企業の CSR に繋がる営業を展開し、新規の売り先の拡大を図る。
現在取り扱っている「おかゆ」「みかん関連商品」「トマト」を基盤に県内農水産原料と加工業者を結び商品開発（青摘みみかんウォーターや湘南ベジフルジュース、青摘みみかんドレッシング）などを行う。
・PJ メンバー　　リーダー：渡部・久保田・高橋・理事長
・対　象　者　　デパート・ホテル・飲食店・ゴルフ場・小売店等　ギフト商材
・予　算　額　　原料仕入・パンフレット・配送料・梱包資材・人件費等　　470 万円

⑤ アグリビジネス事業
＜内容＞社会福祉法人進和学園しんわルネッサンス加工場発展に資する為、主にマーケテイング推進などについて支援、連携事業
・PJ メンバー　　リーダー：理事長・久保田・渡部
協力：農業技術センター

・対　象　者　　進和学園・県内 JA・農家・全農神奈川・飲食業者・ホテル
・観光業者ほか
・予　算　額　　人件費・企画費　　１００万円

⑥ MaruhakuTV 運用事業：茅ヶ崎市委託事業
＜内容＞茅ヶ崎の都市資源の意味・魅力を広く周知し、更にエコミュージアム「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業」と相互的に関連づけることで、茅ヶ崎愛を育みまちの活性化につなげる。MaruhakuTV としては、市民の〝知りたい！〟の想いに応えられるよう、インターネットでどこでも学べる環境を整備し、その機会を提供する。
・MaruhakuTV の利用者アップのための魅力的なサイトづくり
・PR 動画の作成・PR 記事の作成
・Facebook ページの運用
・ウェブサイト運用に関わる業務（保守）
・PJ メンバー　　リーダー：市川（株）ボンド（法人会員）※メンバー随時募集
・対　象　者　　茅ヶ崎市民
・予　算　額　　95 万円

⑦　JT 助成事業・NPO 担い手育成コミュニティ農園
〈内容〉ふれあい畑塾・エディブルパーク茅ヶ崎を通じて、「食と農」の担い手育成を図る事業
本年度３年目（最終年度）。
・PJ メンバー　リーダー：清水　渡部・高橋
・対象者 EdiblePark 茅ヶ崎メンバー、湘南スタイルメンバー
・予算額　講師料、イベント費、情報発信、会場費　　105 万円

⑧エディブルパーク茅ケ崎
＜内容＞畑を DIY する、農と食のテーマパークをつくるプロジェクト。新規事業としてメンバー募集獲得に注力しつつ、自主事業としての収益化を目指す。
・PJ メンバー　リーダー：清水　長谷
・対象者 EdiblePark 茅ヶ崎メンバー、湘南スタイルメンバー
・予算額　メンバー会費、講師料、イベント費、機材費、情報発信　　240 万円

⑨　湘南ワンハンドレッド・プロジェクト
＜内容＞新規プロジェクトとして企画～実行を重ねる。
H30 年度 神奈川県ボランタリー基金 21 協働負担金事業。
・PJ メンバー　リーダー：清水　山口、中村
・対象者 EdiblePark 茅ヶ崎メンバー、湘南スタイルメンバー
・予算額　講師料、イベント費、情報発信、会場費　　870 万円

⑩　その他の事業（担当・理事会）

ポータルサイト広告募集事業　　５万円

平成 30 年度　役員体制

理事長　藁品　孝久・理　事　中村　雅和・理　事　海老名　健太朗・　監　事　一杉　繁

平成 30 年度・正会員 14 名

藁品・中村・一杉・海老名

宮治・西村・杉村・竹村・市川(歩)・市川(靖)・久保田・坂田・清水・市川(信)

名誉顧問

竹村　治宣　　杉村　一憲

会員・サポーター会員

本日お申込みいただいた会員

アドバイザー

川廷・吉田

法人会員

本日お申込みいただいた法人会員

〈第4号議案〉平成３0年度　収支予算書 案）

平成30年 4月 1日から平成３1年 3月３1日まで

科　　目	予算	事業費	法人繰入収入	備　考
Ⅰ　収入の部				
１ 会費・入会金収入	200,000	0	200,000	年額　12000円×13名/ 3000円×17名
２ 法人会費	30,000	0	30,000	1社
３ 法人事業収入	90,000	0	90,000	制作物
４ 講演料収入	100,000	25,000	75,000	講演2～3回
５ 湘南スタイル交流会・イベント費	30,000	25,000	5,000	総会報告会会費1500円×20名
６ 湘南みかんパートナシップ事業	2,200,000	1,800,000	400,000	みかんパートナー63口 みかん
７ ふれあい畑塾	2,000,000	1,100,000	900,000	畑塾13組×22,518円+ 25組×27千円0円
８ 地場商材開発販売 「湘南工房」	6,000,000	4,700,000	1,300,000	おかゆ・みかん・トマト原材料等
９ アグリビジネスコンサル事業	1,000,000	600,000	400,000	進和学園
１０ 茅ケ崎ふるさと発見まるごと博物館	1,200,000	950,000	250,000	茅ヶ崎市委託事業
１１ JT NPO助成	1,500,000	1,050,000	450,000	NPO助成・担い手育成コミュニティー農園
１２ エディブルパーク	3,400,000	2,400,000	1,000,000	エディブルパーク茅ケ崎（3組）
１３ ワンハンドレッドPJ	8,700,000	6,700,000	2,000,000	神奈川県ボランタリー活動基金21受諾事業
当期収入計 A）	26,450,000	19,350,000	7,100,000	
その他収益事業会計より繰り入れ	50,000		50,000	
当期収入合計　　B）	26,500,000		7,150,000	
Ⅱ　支出の部		一般管理費補填分・人件費補填分		
１ 事業費		繰入額	繰入額	
講演・イベント支出	50,000		400,000	会費・イベント等
①湘南みかんパートナシップ事業	1,800,000		400,000	みかん・パートナーシップみかん代金
②ふれあい畑塾	1,100,000		900,000	自主事業　直接費
③地場商材開発販売 「湘南工房」	4,700,000		1,300,000	おかゆ・みかん・トマト原材料等
④アグリビジネスコンサル事業	600,000		400,000	進和学園
⑤まるごと博物館	950,000		250,000	動画撮影・業務委託含む
⑥JT NPO助成	1,050,000		450,000	NPO助成・担い手育成コミュニティー農園
⑦エディブルパーク	2,400,000		1,000,000	
⑧ワンハンドレッドPJ	6,700,000		2,000,000	
当期事業支出 B）	19,350,000		7,100,000	
２ 管理費				
① 給料手当	2,100,000			団体運営費（人件費・その他）
② 事業人件費	500,000			諸事業人件費
③ 運賃	120,000			みかん・おかゆ等、ヤマト運輸他
④ 会議費	120,000			勤労市民会館、チガラボ・プロジェクト会議
⑤ 旅費交通費	200,000			レンタカー・交通費等
⑥ 通信費	120,000			電話・郵便・新聞
⑦ 消耗品費	120,000			事務関連
⑧ 水道光熱費	60,000			5400円／月×12ヶ月
⑨ 諸会費	80,000			諸会費・寄付交際費
⑩ 支払手数料	20,000			振込料、代引手数料
⑪ 賃借料	700,000			事務所借料・イベント会場費
⑫ 保険料	100,000			NPO団体保険料
⑬ 租税公課	300,000			消費税・法人税・県民税・収入印紙
⑭ 雑費	10,000			記事掲載新聞購入
⑮ 顧問料	280,000			税理士（決算処理）・社会保険労務士
⑯ 印刷費	200,000			コピー・パンフレット
⑰ Webコンテンツ制作費	300,000			全事業Web関係
⑱ イベント費	20,000			イベント費
事業管理費計 C）	5,350,000			
当期事業支出　D）　B)+ C）	24,700,000			
当期収益　　E)= B)- D）	1,750,000			
その他事業会計より繰入	50,000			
営業外損益　　F）	300,000			受取利息・支払利息
経常利益　　G)= E)-F)）	1,500,000			
次期繰越金	1,500,000			